

第2回やまぐち地域再生フォーラム

「百歳を超えて—— 世界の長寿地域からの報告」

と き:2009年2月12日(木) 17:00開場 17:30開演

ところ:山口市菜香亭(大広間)

入場無料 当日お席に限りがあります。 ※定員になり次第締め切りますので
できるだけ事前にご予約下さい。

プログラム

開会挨拶

講演の部

1. 「百歳を超えて生きる世界の人々——

長寿人類学のフィールドワークから」

チョン・ギョンス教授（山口県立大学大学院客員教授

ソウル大学校社会科学大学教授・韓国文化人類学会会長）

2. 「新百歳以上高齢者研究——

生涯現役社会づくりにむけて」

小川全夫教授（山口県立大学大学院健康福祉学研究科・アジア太平洋地域アク
ティブ・エイジング・コンソーシアム初代会長）

休憩

討論の部

質疑応答・意見交換

コメンテーター キム・ヘウォン准教授（山口県立大学 国際文化学科）

チン・ピルス教授（九州大学韓国研究センター客員教授）

閉会



公立大学法人

山口県立大学

Yamaguchi Prefectural University



Chun Kyung-soo (チョン・ギョンス) 教授
 ソウル大学校社会科学大学教授・山口県立大学大学院客員教授
 韓国文化人類学会会長
 韓国を代表する学者であり、世界の各地での実地調査を精力的に推進。その守備範囲はきわめて広く、人と自然の関係、植民地時代以来の人類学の歴史、そして、長寿の人類学へと展開。その幅広い人脈と構想力を活かして、昨年11月に韓国文化人類学会50周年大会を主催。
 研究地域：沖縄、ベトナム、韓国、中央アジア
 研究テーマ：環境問題、文化の理論、人類学史、植民地と戦争

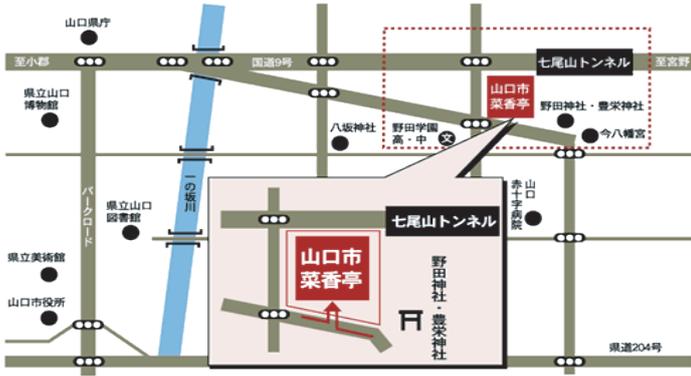


小川全夫 (おがわ・たけお) 教授
 山口県立大学大学院健康福祉学研究科
 地域社会学、中山間地域政策、農山村地域の今後の展望として、都市と農村各々の役割分担を前提とした共生関係、パートナーシップを確立した新しい形の”まち”と”むら”の提携を呼びかけている。
 主な著書：『都市と農村の交流～その展開と意義～』
 『地域の高齢化と福祉～高齢者のコミュニティ状況～』
 『高齢社会の地域政策』

■お申し込み・お問い合わせ先

山口県立大学プロジェクト支援室(三宅)
 TEL：083-928-3437 FAX:083-928-3447 e-mail kendaigp@gmail.com
 山口県立大学国際文化学部 教授 安溪遊地 (あんけい・ゆうじ)
 TEL・FAX：083-928-5496

主催：山口国際文化学研究会・山口県立大学大学院健康福祉学研究会
 後援：山口市



- 【近郊交通アクセス図】**
- ・自動車/山口駅より約7分(国道9号沿い七尾山トンネル横)
 - ・路線バス/野田学園前バス停下車(徒歩2分)
 - ・コミュニティバス/野田バス停下車(徒歩3分)
 - ・JR/山口駅下車(バス及びタクシー)

山口市菜香亭 山口市天花1丁目2番7号
 TEL 083-934-3312
<http://www.c-able.ne.jp/saikou/>

参加申込書

お名前	
ご住所	〒
電話番号	
E-mail	

※お申し込みの際の個人情報につきましては、「申込確認」「フォーラム等の案内発送」以外の目的で使用することはありません。